

2012年11月

*****株
広報ご担当者様

一升びん（1.8リットルびん）利用についてのアンケートご協力をお願い

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク
副運営委員長 羽賀育子

私たちは、全国200あまりの環境保護市民団体とネットワークし、3R、中でもリデュース（発生抑制）、リユース（再使用）の促進に向けて活動している全国団体です。

皆様が利用されている昔ながらの一升びんは、ごみを減らし国民の3Rのライフスタイルを構築するためにも、とても優れた容器と考えています。そうした点から、今度とも一升びんのリユースが存続し、発展することを願っています。

ご存知の通り、一升びんは、個別のメーカーでなく、日本全体の一升びんのリユースシステムとして、容器包装リサイクル法の特例扱いである18条認定を受けています。認定を受けているため回収再使用しないメーカー様もリサイクル費用（一本あたり1.8円程度）の負担を免除されています。

ところが、一升びんのリユース利用の減少や、ダンボール出荷が増加することで、リユースできない状況が出ています。全国の一升びんの回数率が現状の83%から更に低下すると、一升びん全体で認定されているリサイクル義務免除の仕組みが維持できなくなります。

来年、容器包装リサイクル法の改正の議論が始まりますが、今後の一升びんのリユース制度維持発展に向けて、どのような方向性がよいか、皆様の一升びん使用の現状と、お考えをお聞かせいただき、検討していきたいと存じますので、大変お忙しいと存じますが、是非ともご協力をお願いいたします。

別紙のアンケート用紙にご記入いただき、12月10日までにFAXにて送付いただきますようお願いいたします。

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局
〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7
一番町村上ビル6F 市民運動全国センター内
TEL 03-3234-3844 FAX 03-3263-9463
Eメール reuse@citizens-i.org
URL <http://www.citizens-i.org/gomi0/>

一升びん(1.8リットルびん)利用についてのアンケート

問1. 御社名、ご担当者お名前、ご連絡先電話番号をご記入ください。

御社名 電話番号

ご担当者 部署 お名前

問2. 一升びんご利用の商品名を記載ください。

問3. 一升びん製品の年間出荷本数は、何本ですか？ 2011年実績でご記入ください。

本

問4. その内、リユースびん（古びん）、新びんの使用割合は、それぞれ何割ですか？

(a). リユースびん使用 割 (b). 新びん使用 割

問5. リユースびんを使用されていない場合、その理由をお聞かせください。

問6. 一升びん製品出荷の内、P 函出荷、ダンボール出荷の割合は、何割ですか？

(a). P 函出荷 割 (b). ダンボール出荷 割 (c) 他 割

問7. ダンボール出荷がある場合、その理由をお聞かせください。

- 納品先がダンボール出荷を要望するから。
- P 函で出荷すると引取りを要望されるが、引き取れないから。
- ダンボール出荷の方が安いから。

その他

問8. 一升びんの 18 条認定の今後の方向性について、ご意見をお聞かせください。

一升びん全体の 18 条認定を維持するために、各社とも P 函出荷やリユースびんの利用に協力する必要がある。

一升びん全体の 18 条認定を止めて、他の容器と同様、各社が申請して 18 条認定を受け、リユースびんを使用しないメーカーはリサイクル費用を支払う方が良い。

(その他)

ご協力ありがとうございました。以下に FAX をお願いいたします。



FAX 番号 **03-3263-9463**

容器包装の 3R を進める全国ネットワーク行き